



カマキリの卵鞘を探してみよう

多くのカマキリは、秋、たくさんの卵を包んだ卵鞘をつくります。冬は木の葉が落ち、枝などに産みつけられた卵鞘を見つけやすい季節です！



えんじゅ まさし 槐 真史
厚木市郷土資料館学芸員

卵で越冬し、春に孵化

昆虫の越冬は、種類によって卵であったり、成虫であったりさまざまです。カマキリの仲間も、ごく一部の例外を除き北海道〜九州では卵で越冬します。卵と言っても、厚いスポンジ状のものに包まれ、外から観察することはできません。この塊を卵鞘と呼び、暑さや寒さ、乾燥や湿気、衝撃などから卵を守っているのです。関東地方では10〜11月ごろに産卵し、翌年の4〜5月ごろに幼虫が孵化します。メスの栄養状態、気象条件などに産卵は影響され、産む回数は決まっていないようです。

卵を産む主な場所は、オオカマキリでは木の枝や枯れたイネなどの植物の茎、ハラビロカマキリでは建物の壁面や木の幹や枝などです。卵鞘は大人の親指くらいの大きさで目立ちますが、色が茶褐色なので冬枯れに紛れて見つけにくいかもしれません。産んでいそうな場所をじっくり探すと、慣れてくればたくさんのお卵鞘に出合えるでしょう。また、卵鞘の形によって種類分けができるので、名前調べも容易です。

林にすむ？ 草地にすむ？

カマキリの仲間は、樹上性と草地性に大別されます。樹上性のハラビ

ロカマキリは広く見られ、街中の公園にも生息します。草地性のオオカマキリやチョウセンカマキリ、コカマキリは、森林とセットの水田や草地、大河川の河原が主な生息地です。街中でスポッ的に生息している場所は貴重な環境と言えます。

名前の挙がったカマキリの仲間は、本州〜九州での自然観察で出会う機会が多い種類です。このほかにヒナカマキリやヒメカマキリといった小型種、前脚のカマ状の内側に円型の黒色紋（もしくは瞳状のリンク紋）がある大型種のウスバカマキリがいます。



産卵中のオオカマキリ(10月)
腹端から出した粘液を泡立てながら、中に卵を産みつけていく。白い卵鞘は時間が経つにつれ、褐色になる。

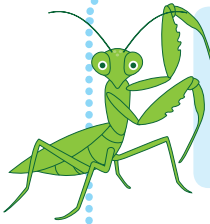
p30-31は、おおよそ原寸大イメージの写真で構成しています。(ヒメカマキリの卵鞘の2倍写真以外)



2 中型種のコカマキリ

成虫の体長が約15mmのヒナカマキリから、約100mmのオキナワオオカマキリまで、日本には約10種のカマキリが暮らしている。

3 小型種
のヒメカマキリ



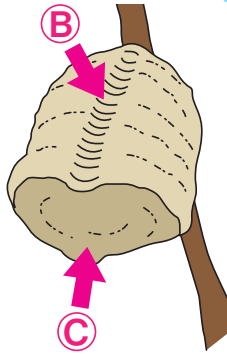
クイズ

孵化した幼虫はどこから出てくるでしょう？

(A)

卵鞘の壁全体

答えは35ページかNACS-Jウェブサイトをご覧ください。



孵化したばかりの幼虫(前幼虫・ゼンようちゅう)は、卵鞘にぶら下がったまま、すぐに脱皮して1齢幼虫となる。孵化した幼虫たちが旅立ってすぐの卵鞘をよく見ると、脱皮殻がぶら下がっているのを観察できる。



卵鞘から違う虫が出てきたっ！

スポンジ状のもので守られた卵ですが、このガードをすり抜けて卵を食べる昆虫がいます。甲虫の一種であるカマキリタマゴカツオブシムシは、晩秋に卵鞘へ産卵、幼虫は冬越ししながら卵を食べて育ちます。翌年の春に羽化した成虫は、カマキリが孵化して空となった卵鞘殻を探して産卵します。夏に育つ幼虫は、卵ではなく殻を食べて育ち秋に成虫になるという1年に2世代のライフサイクルがあります。また、ハチの一種であるコバチ類は、長い産卵管を卵鞘に突き刺し、卵に産卵します。いずれの種類も体長は3~4mmと小さいのですが、昆虫ハンターであるカマキリのお株を奪うものたちです。

カマキリの卵鞘いろいろ

ここでは主なカマキリがつくる卵鞘をご紹介します。

種名：みつかる場所／分布



ハラビロカマキリ：
樹木の幹や枝、堀／
本州～南西諸島



オオカマキリ：
草の茎や低木の枝など／北海道(自然分布か?)、本州～九州



コカマキリ：
石や倒木の裏など／
本州～九州



ウスバカマキリ：
草地や河原の石の下など／
全国



チョウセンカマキリ：
草の茎など／本州～南西諸島



ヒメカマキリ：
樹木の幹や根元、
林床の石の下、落ち葉の中／
本州～南西諸島



写真1、4、5、6、7：伊藤信男
2、3：槐 真史
8、9：ブログ「東京昆虫記」
10：高桑正敏

自然を守って60年 日本自然保護協会 (NACS-J) 会員募集中！

NACS-Jについてのお問い合わせは TEL: 03-3553-4101 Eメール: nature@nacsj.or.jp

このページは、筆者の方に教育用のコピー配布をご了解いただいております(商用利用不可)。カラーページは、NACS-Jウェブサイト上の<http://www.nacsj.or.jp/katsudo/kansatsu/>からPDFファイルがダウンロードできます。自然観察会などでご活用ください。